

1. 件名：1／2号機 SGTS 配管周辺工事のリスク低減のための工程組み替えに係る面談
2. 日時：令和4年7月22日（金）16時00分～16時45分
3. 場所：原子力規制庁 6階会議室
4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

澁谷企画調査官、大辻室長補佐、松田室長補佐、佐藤室長補佐、
横山係長、塩唐松係員

木原上席特殊分析官、星主任研究調査官（テレビ会議システムによる出席）

福島第一原子力規制事務所

高松原子力運転検査官（テレビ会議システムによる出席）

東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 担当6名（テレビ会議システムによる出席）

5. 要旨

- 東京電力ホールディングス株式会社から、昨年から進めている1号機大型カバー設置工事を踏まえたSGTS配管の切断・撤去作業、瓦礫の撤去及び雨水対策について、作業トラブルにより工程の遅延が見込まれるため、その対策及び作業工程の組替について資料に基づき、以下の説明があった。
 - 工程遅延リスク低減のため工程の組替を実施する。
 - 組替に際しては、使用するクレーンの変更、並行した瓦礫の撤去及び切断方法の再検討を実施して、大型カバー設置工事全体工程内で遅延を吸収できるように努める。

原子力規制庁は、上記説明を受けた内容について確認するとともに、以下のコメント等を伝えた。

- 本日の説明では、SGTS配管撤去の遅延に伴う雨水対策や大型カバー設置に係る作業への影響が明確ではないため、それらも含めた全体工程を説明すること。
- SGTS配管切断方法の再検討の結果は、実施計画記載事項への影響も精査した上で、説明すること。

6. 資料

- 1／2号機 SGTS 配管周辺工事のリスク低減のための工程組み替え